

チャペル週報

No.9

2026.6.15~6.19

主をほめ歌え、主は大いなることをされた。

これを全地に知らせよ。

イザヤ書 12 章 5 節



ダッドレーメモリアルチャペル（西宮聖和キャンパス）

関西学院宗教センター



チャペル・スケジュール

時間：西宮上ヶ原キャンパス・神戸三田キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30~11:00
場所：各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

6月15日(月)	神 人 建 短大	大宮 有博(法学部宗教主事) 音楽チャペル 関西学院聖歌隊 音楽チャペル 関西学院室内合奏団 坂口クラス ダッドレーチャペル
6月16日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	説教学演習 B 佐々木 愛(神学研究科 M1 年) Andreas Rusterholz(宗教主事) 共に生きる⑤ 大和 冬樹(社会学部助教) 前川 和美(手話言語研究センター特別任期制助教、主任研究員) 経済と人間⑦ 函斎 大(経済学部教授) 木原 桂二(宗教主事) 李 善恵(宣教師、人間福祉学部教授) 前川 裕(宗教主事) J-FUN ユース K.G. 宗行 理奈(社会福祉法人安室保育園保育教諭)
6月17日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	未来をひらく⑧ 土井 健司(副学長、神学部教授) 音楽チャペル 関西学院聖歌隊 ハン・ギョンソク(バリトン歌手) 李 善恵(宣教師、人間福祉学部教授) 森藤 ちひろ(人間福祉学部教授) 志甫 啓(国際学部教授) 前川 裕(宗教主事) 音楽チャペル 関西学院グリークラブ
6月18日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	鑄物 太朗(幼稚園教諭) Andreas Rusterholz(宗教主事) 共に生きる⑥ 成岡 宏晃(日本聖公会芦屋聖マルコ教会牧師) 中道 基夫(院長) 経済と人間⑧ 古澄 英男(経済学部教授) 上田 直宏(日本キリスト教団主恩教会牧師) 孫 良(人間福祉学部教授) Chapel in English Park Jongmyeong(神学研究科 M2 年) 古家 良和(デザイン事務所 TSUGINI 代表) 関西学院グリークラブ チャペルコンサート
6月19日(金)	神 文 経 理・工・生環	日下部 蒔恵(日本キリスト教団交野教会牧師) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 「世界難民の日(6/20)」を覚えて 清水 康子(総合政策学部教授) 武久 盾(本学講師)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20~8:40 ベーツチャペルにて開催

6月19日(金) 子どもセンターのために 丹羽 登(子どもセンター長)



Zoomでもご参加いただけます。 [オンライン \(Zoom\)](#)

AI と数理学生の現在地

大崎 浩一

私は現在、理学部数理科学科で学生に応用数学を教えています。2年半前くらいに、大学院生が数値計算プログラムを修正するのにAIを活用、いわゆる「壁打ち」をして、それがどんどんよくなっていったことに衝撃を受けました。AIを教育に利用するには教員・学生双方に細心の注意が必要であり、本学においてもガイドラインが更新されている段階ではありますが、数理系の本研究室としては、AIが数理的な問題にどこまで、そしてどのようにアプローチするのかについて教員・学生とも知っておくべきであると考えており、研究課題においても、自分で紙と鉛筆で考えることと並行して、AIも積極的に使ってみよう促しています。

数学のノーベル賞とも言われるフィールズ賞を受賞した数学者テレンス・タオ氏は、科学誌Natureのインタビューで、今のところ数学者はAIに取って代わられることはないだろうと述べており、その仕事を補完するような存在になることを予想しています。証明したいことやそのストーリーをまずは数学者がAIに提示し、それをAIが評価する。当分はそのような将来になるだろうと述べ、しかしそれもまた変わりうる、その先のことはどうなるかも分からないとしています。

さて、AIを使ってみよう促された本研究室のある学生は、ある問題に対して「AIにこういうことを尋ねてみたら？」と私が言うと「こんな答えが返ってきました」と私に丸投げ？してきて、「そうしたらこんなことを次に聞いてみたら？」と言うと、またこうなりましたと、そんな往復が2、3度続きました。誰を教育しているのだろうか？とAI活用方針を変えるべきか思案していたところ、次の回に「でもAIがこないだ間違えたんですよね」と自身で有益な「壁打ち」をしたのち、「それでこんな質問を投げかけるとこのような結果が得られました」とゼミに臨んできたのでした。私は心の中で「やった！関学生はやっぱり賢いなあ」と感動しました。最終的にその学生は自分で納得できる内容に改めて研究をまとめ上げ、発表も自分の言葉で行い、質疑応答までしっかりできていました。

10年後のAIと関学数理はどうなっているのでしょうか。またチャペル週報に呼んでいただけるようなら、同じ題名でその後のお話をさせていただこうと思います。

(理学部教授)

●夕の礼拝のご案内

勉強や仕事終わりなどに、どなたでもご参加いただける礼拝です。オルガンの音に耳を傾け、賛美歌を歌い、聖書の言葉に聞き、日々の忙しさと喧騒の中で、こころ静かに過ごすひとときとなれば幸いです。皆様のご参加をお待ちしています。

日時・場所:6月23日(火)17:00~ 関西学院会館ベーツチャペル

テーマ:「自由を求めて」

司式:井上 智(宗教センター宗教主事)

メッセージ:打樋 啓史(宗教総主事)

奏楽:竹佐古 真希(関西学院オルガニスト)

主催:関西学院

共催:関西学院宗教活動委員会

問合せ:学校法人関西学院法人部 TEL. 0798-54-6740

●サテライトキャンパスでのチャペルアワー

大阪梅田キャンパスと西宮北口キャンパスでもチャペルアワーを実施しています。

どなたでもご参加いただけるプログラムです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

大阪梅田キャンパス (アプローチタワー14階 1405教室)

6月18日(木)17:50~18:10 井上 智(宗教センター宗教主事)

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスのランバス記念礼拝堂で行っている学生音楽団体のコンサート。今回は当礼拝堂が工事中のため、関西学院会館ベーツチャペルで行います。昼休みのひととき、ぜひお越しください。

6月19日(金)混声合唱団エゴラド

6月24日(水)関西学院ハンドベルクワイア

7月17日(金)関西学院交響楽団

いずれも12:45~13:15 <入場無料>

場所:関西学院会館ベーツチャペル

主催:宗教センター・宗教音楽委員会

●夏の献血週間(西宮上ヶ原キャンパス)のお知らせ

以下のとおり、夏の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

日時:7月2日(木)、3日(金)10:30~11:20/12:30~17:00

場所:吉岡記念館ラウンジ、中央芝生横

主催:宗教総部献血実行委員会

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00~11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

6月28日(日)10:00~11:00